

6月定例会 個人質問

藤井義明議員

定住促進について

議員 市長は定住促進のために市全体の施策の充実と市民サービスの強化を図る必要があると述べていたが、具体的にはどのような取組みを行っているのか。

市長 子ども医療費給付事業の拡充等による暮らし条件の確保の充実等を行い、市民サービスの向上に取り組むことを考えている。

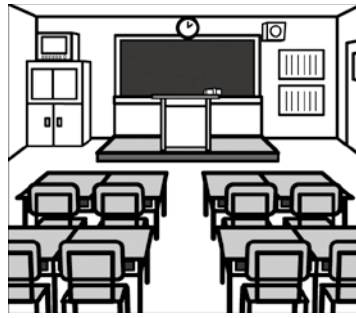
学校現場における暴力行為について

議員 ①暴力行為に対して、学校の対応はどうなっているのかたずねる。

②関係者や保護者にはどう対応していくのかたずねる。
教育長 ①校長会において、全教職員が情報を共有し、

一丸となった対応に取り組む、教師と子どもの信頼関係を構築し、子どもの居場所づくり等に努めるよう指導しているところである。

②まずは状況を的確に把握し、警察への被害届の必要性の有無や当該保護者への説明等をしていくことが必要と考えている。また、被害者のもとより加害者に対してもスクールカウンセラーによる心のケアを行っていくことを考えている。



NPO法人との関係について

議員 市内のNPO法人の数とその法人に対しての本市のスタンスをたずねる。

市長 本市には県認証の法人が14団体あり、それぞれの活動は基本的に尊重するというスタンスであるが、本市の課題についてNPO法人の持つノウハウを生かすことにより、よりよい地域づくりを協働して進めることも考えている。

三谷渡議員

神島保育所の移転・建替えについて

議員 今後のスケジュールと、神島まちづくり協議会等への説明にどのように取り組むのかたずねる。



神島保育所

市長 国や県の地域防災計画の見直しの結果を受けた本市の地域防災計画を踏ま

えて判断し、神島まちづくり協議会等関係者と十分協議し、御理解を得た上で、議会にも説明する中で事業を進めていきたい。

第2次笠岡市環境基本計画について

議員 ①望ましい環境像の実現に向けた取組みについてたずねる。

②水質汚濁防止の中に、環境浄化微生物の利用による負荷低減活動を推進するところがあるが、具体的にどう取り組んでいるのかたずねる。

市長 ①具体的な取組みとして、カブトガニをシンボルとした生物多様性の回復プロジェクト等、4つの環境施策プロジェクトの推進を考えている。

市民生活部長 ②干拓地内の畜産生産組合等の協力をともに、えひめA1-2を培養し、家庭等で活用して頂いており、さらに出前講座等で普及に努めているところである。

国道2号玉島く笠岡間バイパス事業について

議員 ①笠岡バイパス西大島と茂平間の用地買収の進捗状況をたずねる。

②道の駅周辺にIC(インターチェンジ)を集約し、集客力を向上させてはどうか。

市長 ①昨年度末で約85%という状況であり、今年度は残る用地買収を推進する予定である。

建設産業部長 ②周辺に幹線道路が無い等の理由によりICの集約は難しいと考えている。

田口忠義議員

笠岡市立市民病院について

議員 市民病院の今後のあり方について、市長の笠岡市立市民病院事業あり方検討委員会の答申を受けての今後の考え方をたずねる。

市長 今後、この答申を踏まえた経営形態の見直し、建替えについての基本方針